

【報道関係各位】

2026 年 10 月 1 日

株式会社ベネッセコーポレーション

ブランド・広報室

しまじろうと一緒に、楽しく「もったいない」を考える
**セブン-イレブン×しまじろう、食品ロス削減に向け 10 月 1 日から
「エコだ値」シールに「緑のしまじろう」を展開**
新たにオリジナルアニメを制作、店内デジタルサイネージで放映

株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：岩瀬大輔）が提供する幼児の教育・成長支援ブランド「こどもちゃれんじ」は、2026 年 10 月 1 日（木）から 12 月 31 日（木）まで、セブン-イレブン・ジャパンが取り組む賞味期限・消費期限が近い商品を値下げして販売し、食品ロス削減を目指す「エコだ値」において、ブランドキャラクター「しまじろう」と連動した取り組みを展開します。

本取り組みでは、昨年度実施した店頭施策と教材を連動させた取り組みを継続・発展させ、新たに「しまじろう」のオリジナルアニメを制作。セブン-イレブンの店内のデジタルサイネージや「しまじろうチャンネル」などを通じて発信します。

また、「エコだ値」シールにおいては、環境をイメージした「緑のしまじろう」デザインを展開。さらに、「こどもちゃれんじ すてっぷ」の教材を通じて、4～5 歳のお子さまと保護者が、日々のお買い物の中で食品ロスやエコな買い物について考える機会を提供します。



※しまじろうポスターもご用意しております。

©Benesse Corporation 1988-2026 / しまじろう

食品ロスを削減するためには、知識を伝えるだけではなく、日々のお買い物の中で「もったいない」と気づき、自分で商品を選ぶなど、実際の行動につなげることが重要です。そこで、幼児期のお子さまにも親しみやすく、親子の会話や体験を促す存在として、昨年に続き「しまじろう」とのコラボレーションが実現しました。

普段の暮らしの中で利用するセブン-イレブンの店舗で、しまじろうと一緒に楽しみながら環境に配慮した買い物を体験することで、お子さまが環境を大切にすること、自ら行動する力を育むことを目指しています。

「教材で知る」「アニメで興味を持つ」「実際の店舗で行動する」という一連の体験を通じて、お子さまへの啓発にとどまらず、親子の日常的な行動変容につなげることを目指します。

■取り組みの概要

1. 「エコだ値」シールにおいて「緑のしまじろう」を展開

2026年10月1日（木）～12月31日（木）の期間、セブン-イレブンの「エコだ値」シールにおいて、環境をイメージした「緑のしまじろう」デザインを展開します。

昨年度のデザインより一新し、親子で楽しみながら「エコ」や「もったいない」について考えるきっかけをつくります。



2. 「こどもちゃれんじ」の教材で、エコな買い物を学ぶ

「こどもちゃれんじ すてっぴ」10月号の教材を通じて、4～5歳のお子さまと保護者に、食品ロス削減や環境に配慮した買い物について考える機会を提供します。

身近な買い物を題材に、「まだ食べられるものを大切にする」「自分で商品を選ぶ」といった行動につなげることを目指します。



3. 「しまじろう」オリジナルアニメを新たに制作・放映

今回の取り組みでは、新たに「しまじろう」のオリジナルアニメを制作します。アニメを通じて、食品ロス削減や「もったいない」という気づきを、お子さまに分かりやすく、楽しく伝えます。

制作したアニメは、全国約4,400店舗のセブン-イレブン店内のデジタルサイネージをはじめ、「しまじろうチャンネル」などで発信する予定です。



■「こどもちゃれんじ」について <https://shimajiro.benesse.ne.jp/>

1988年に開講した「こどもちゃれんじ」は、育ちに合った遊び・学びで、おうちの方をサポートし、子どもの可能性を広げる商品・サービスを提供し続けています。ブランドキャラクター「しまじろう」と一緒に豊かな体験を通して未来を切り開く力を育む0～6歳向け教材のほか、英語教材、テレビ番組、コンサートなどの成長を支援する商品・サービスを展開しています。2026年には「しまじろうパペット」の提供開始から30年目の節目の年を迎え、「ハンドパペットを持った人を写した最大のオンラインフォトアルバム」でギネス世界記録™にも認定されました。